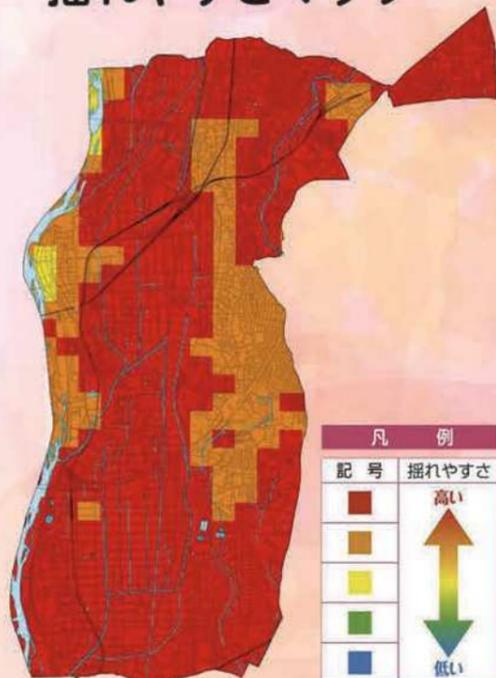


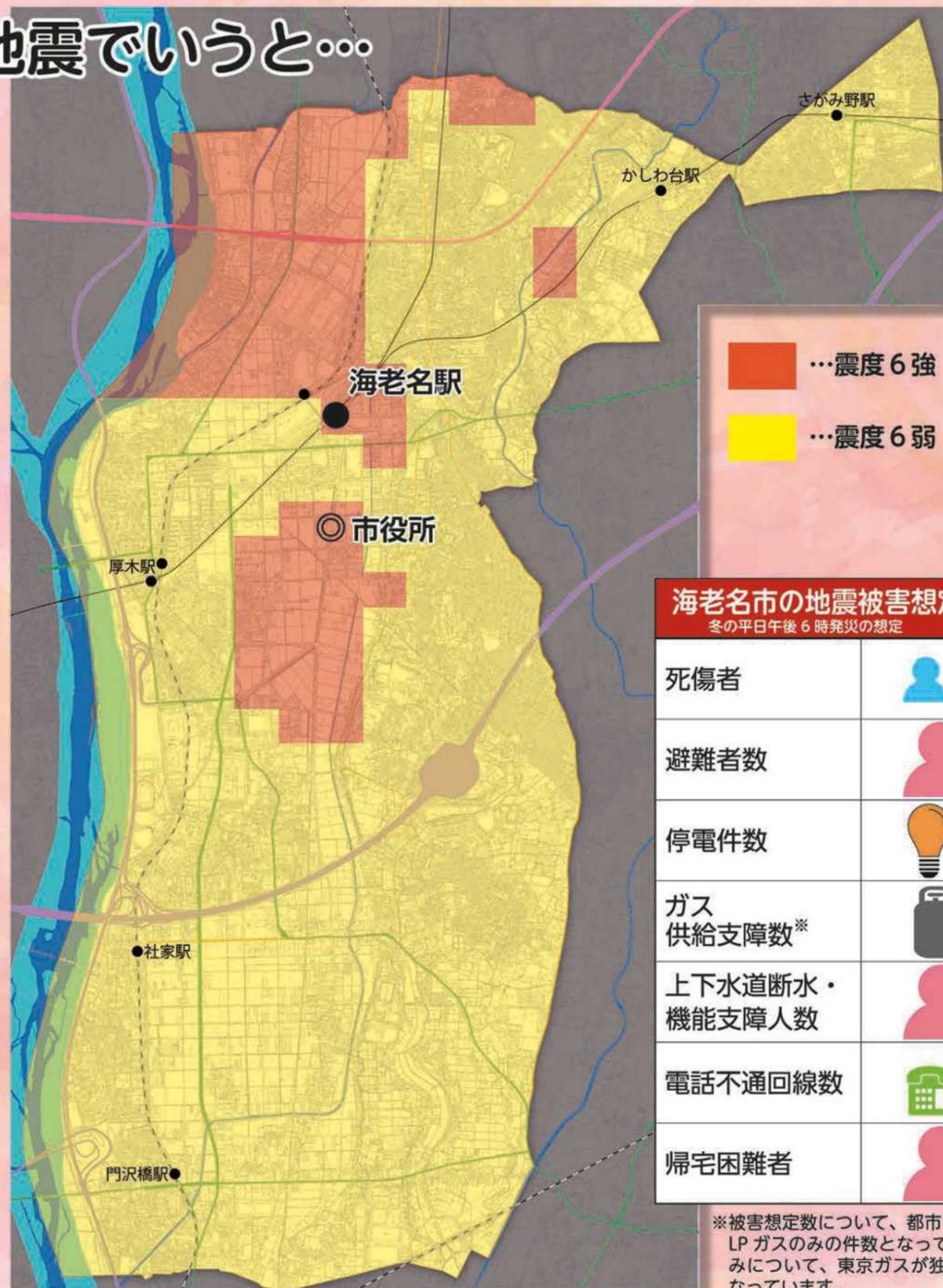
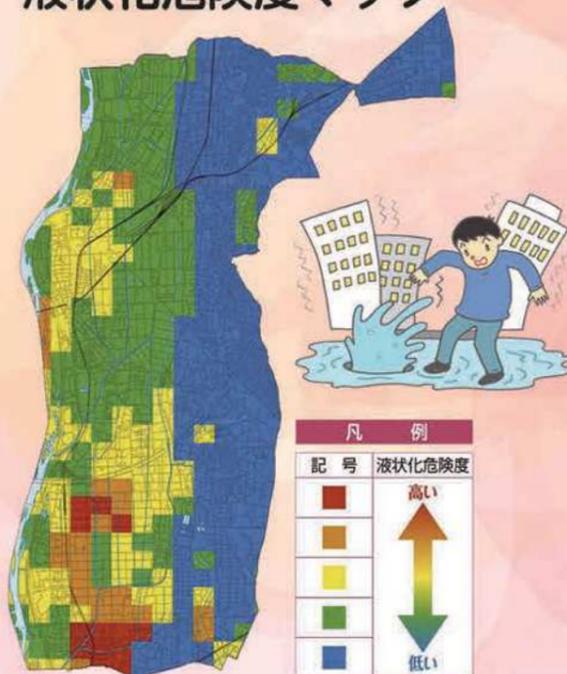
地震が起きたら海老名市はようになる？

都心南部直下地震でいうと…

揺れやすさマップ



液状化危険度マップ



- 7**
 - 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。
 - 耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。
 - 耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが多くなる。
- 6強**
 - はわないと動くことができない。飛ばされることもある。
 - 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。
 - 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる。
- 6弱**
 - 立っていることが困難になる。
 - 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。
 - 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
 - 耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。
- 5強**
 - ものにつかまらなると歩くことが難しい。
 - 棚にある食器類や本が落ちてくる。
 - 固定されていない家具が倒れることがある。
 - 補強されていないブロック塀が崩れることがある。

海老名市の地震被害想定 人口：141,311人 世帯数：63,157世帯 (令和6年12月1日現在)			復旧の見込み
冬の平日午後6時発災の想定			
死傷者		950人	
避難者数		10,270人	
停電件数		77,240件	7日
ガス供給支障数※		300戸	42日 (都市)
上下水道断水・機能支障人数		21,310人	62日
電話不通回線数		44,820回線	7日
帰宅困難者		9,020人	

※被害想定数について、都市ガスは未算定のため、LPガスだけの件数となっています。復旧の見込みについて、東京ガスが独自に算出した日数となっています。

出典：神奈川県地震被害想定調査報告書(平成27年3月)より